

第11回 FM はなび番組審議委員会議事録

日 時：平成30年9月10日（月）15:00

於：大曲商工会議所 2階会議室

<出席者>

小池澄夫 委員長
加藤正規
一色浩
石川譲
檜尾典子
佐々木進永

<立会人>

富樫真司 大仙市広報広聴課長
武藤勝彦 大曲商工会議所参事
賢木新悦 FM はなび社長
福原尚虎 FM はなび放送局長

1. あいさつ

2. 議事

(1) 番組審議

「長寿おうえん!いきいき広場」（毎週火曜日 10:00~10:15）

【A】

- ・ 台本の棒読みが気になるが、高齢者向けという主旨を考えれば、わかりやすく読むのが本質なのかとも思う。
- ・ 番組への慣れが必要なのか？

【B】

- ・ はっきり丁寧に話していると思うが、感情を込めた話し方の工夫が必要。

- ・ 2回繰り返してアナウンスするところは、長寿応援というコンセプトに合っている。

【C】

- ・ 御年配への語り口だと思う。
- ・ 棒読みのレベルアップは難しいと思う、自分は原稿はなるべく必要な部分だけ書き込み、語尾は自由にしてきた。
- ・ 広報の書き言葉を、語り言葉に変換する必要がある。同じく行政用語など、細かい言い換えの指示が必要。

【D】

- ・ 最初に聴いた時は、大変失礼な言い方で申し訳ありませんが、(自分の) 小学校1年生の孫が音読しているのかと思った。
- ・ 番組の性質上、ゆっくり丁寧に、高齢の聴取者を対象としているため、このような調子になるのですが、もう少しメリハリをつけた内容にする工夫をしてみてもいかがでしょうか。
- ・ お知らせの部分は、最後に2度繰り返して話しているので感心しました。
- ・ 告知の部分と内容の2本立てですが、特に内容の説明の部分に、演出を加えてみてはどうだろうか。

【E】

- ・ 恐らく FM はなびのメインリスナーとなる年代への告知番組として、不可欠な番組、内容だと思います。
- ・ ちょっと役所的な語りですので、より親近感の持てる(パーソナリティーに意識共有、ご臍臍的)ように発信が可能であれば、もっと身近に「聞かねね」感が出るのではないかと思います。

【F】

- ・ シニア世代の活動支援に大変役立つ告知が盛りだくさんで放送回数を増やしても良いと思う
- ・ 話し手はレベルアップして欲しい。

「RAW POWER RADIO by レッツロック」(毎週金曜日 22:30~23:00)

出演：DJ いっせい、DJ はるな、DJ DAI

【A】

- ・ 会社のスタッフ皆で聴いた。テーマがスーパーマーケットという主旨も良いし、楽しかった。
- ・ 3人のかけあいのトークが聴きやすいうえに楽しい。
- ・ 30分は短くあっという間に感じた、とても良い番組でした

【B】

- ・ かけあいをととても楽しく聴かせてもらいました。
- ・ 店舗や商品名を言う場合、マイナスな表現に気を遣う必要がある。

【C】

- ・ 興味ある人は楽しいと思う、自分はするっと聞き流した感じ。
- ・ 聴いている人の状況やコンディションにも関係ある番組かと思った、軽快な番組だと思う。

【D】

- ・ 軽快な聴きやすい会話の中に、少し秋田弁が入り、聞きやすい言葉で、地元秋田の他愛も無い事を話している。非常に気楽に聴くことができ、自分の心の中が楽しくなった。
- ・ 3人の会話がぴったり合い、私自身も会話の中に入りたくなるほど、軽妙な話しでウキウキする。
- ・ 音楽は年齢のせいかな、少々理解不能です。

【E】

- ・ 軽快な掛け合いが、思わずニヤリとするオープニングが楽しい番組ですが、県内の単一ネタは地方局(TV)で良くある番組と同じで、30分はちょっと長く感じてしまいます。TVだから飽きずに観ていれるのかも知れませんね。
- ・ 各MCのキャラクターも興味深いので、さらにニッチで絞り込んだ企画を是非聞いてみたいなと思いました。

【F】

- ・ 毎回のテーマに個性的なトークと魅力溢れる音楽を合わせて毎回楽しみにしているリスナーが多いと聞いています。

- ・ ただ放送時間が遅く聞き逃すこともある。
- ・ FM はなびにはこういう番組がもう少しあってもいいかなと思っている。

(2) その他

- ・ 災害対応について
- ・ 工事現場で聴いている方々向けの放送の可能性について

3. 閉会